

Wの未来

俺に任せる⑤

「『ちよっちゅね』って
言える?」。孫娘(2)に
話しかけるのは元ボクシン
グ世界チャンピオンの眞志
堅用高(59)。近くに住む
孫の着替えを手伝ったりご
飯を食べさせたり。「孫に
生きる元気をもらってい
る」。長女の麻衣(30)は
元客室乗務員で、今は眞志

堅のボクシングジムの経営
を手伝いながら幼稚園で英
語も教える。会社員の夫は
帰宅が遅い。麻衣は「父が
いるから安心して働ける」
と話す。

孫育て講座開く

育児の新たな担い手とし
て期待されるのが定年退職
した団塊世代を中心とする
祖父たち(イクジイ)だ。
NPO法人エガリテ大手
前(東京・杉並)は201



孫と遊ぶ眞志堅さん
(東京都杉並区)

イクジイ、次世代つくる

カギはソフリエ

0年から孫育て講座を開
き、ソフリエと祖父をひっ
かけて「ソフリエ」として

認定している。講座では赤ちゃんの人形
を使って抱っこや入浴、おたごとを反省し、退職後の
宅の比率は5年ほど前まで
与した。

むつ替え、離乳食の調理な
どを教える。既に約350
人が認定を受けた。代表の
と半数以上だ。

古久保俊嗣(60)は「自分
が子育てを妻任せにしてき
旭化成ホームズの二世帯住
に満額の1500万円を贈

昨年4月、川崎市で4代続
く開業医の3代目である大
元イクメン、今イクジイだ。
橋敷(80、仮名)は、私立
看護師の妻と共働きで4人
の子供を育て上げ、「苦手
な料理以外はすべて分担し
て電子版に▼Web刊↓
紙面連動」

生きがいを見いだ
す祖父は多い」と指摘。「祖
父が働く娘世代を支えれ
ば、待機児童問題だって解
決するはず」と断言する。
内閣府が13年に20歳以上
の約1600人に調査した
ところ、79%が「親の育児
や家事の手助けを望む」と
回答。理想の住み方は「親
緩む。祖父母から孫などへ
の教育資金の
贈与が150
0万円まで非
課税になった

10%台だったが、最近はず
割を上回る。間取りも子供
部屋に、祖父母世帯から直
接入れるように変わり、共
働きでも子供を祖父母に見
てもらえるという安心感
も、二世帯住宅の人気を支
えている(同社)。
孫相手には財布のヒモも
た。3万6千件余を扱う三
菱UFJ信託銀行による
点で8万件を超え、540
0億円にのぼる。すでに3
50億円が教育費に使われ
が減る中、女性の活躍と次
世代の育成は経済成長に不
可欠だ。どちらも実現する
には、あの手この手で総力
戦で挑む必要がある。物理
的にも経済的にも支える手
役は大きい。(敬称略)

教育贈与8万件

国内で暮らす7人の育児を
手伝う。「父親や祖父母が
一緒に育児を担っていけ
ば、母親は時間ができ、社
会に出ていける」と斎藤は
言う。イクメンは将来のイ
クジイ予備軍でもある。

大の医学部に入学した孫娘
の教育資金の
贈与が150
0万円まで非
課税になった